



2021年6月24日

カナダ眼科学会年次総会（COS2021）および第9回世界緑内障会議（9th WGC）において
STN2000100に関する最新データを発表

参天製薬株式会社（本社所在地：大阪市）は、バーチャル形式で開催される2021年6月24日から27日のカナダ眼科学会年次総会（COS2021、<https://cos2021.cos-sco.ca/sites/cos-sco/en/cos2021/>）、および2021年6月30日から7月3日の第9回世界緑内障会議（9th WGC、<https://worldglaucomacongress.org/>）において、緑内障手術用デバイス STN2000100（DE-128）に関する発表が行われますことのお知らせします。

STN2000100は、欧州で「PRESERFLO MicroShunt」として販売されており、アジアでも順次申請をしています。米国では、市販前承認（PMA）申請をしています。学会では、米国および欧州で実施された臨床試験 INN-005 の2年成績などが発表されます。

なお、米州およびオーストラリア、ニュージーランドでの開発販売は、米国 Glaukos Corporation（本社：米国カリフォルニア州サンクレメンテ）が担います。

COS 2021 における主要演題

セッション	発表日時	発表演題
Glaucoma Intervention: Current Dilemmas and Future Outlook	2021年6月27日 15:35-15:40 (EDT)	Safety and effectiveness of MicroShunt implantation versus trabeculectomy: 2-year results from a randomized, multicenter Study
Glaucoma Intervention: Current Dilemmas and Future Outlook	2021年6月27日 15:40-15:45 (EDT)	Safety outcomes of MicroShunt implantation vs trabeculectomy in patients with primary open-angle glaucoma
Virtual Exhibition Hall	N/A (Poster)	A 2-year pooled analysis of the MicroShunt in patients with primary open angle glaucoma

9th WGCにおける主要演題

ポスターID トピック	公開期間	発表演題
P-431 Surgery and Wound Healing	WGC 開催期間 (2021年6月30 日~7月3日) から 2021年未まで WGCプラットフォームにて公開	MicroShunt versus trabeculectomy in primary open-angle glaucoma: Visual performance outcomes from baseline to Year 1

以上

本件に関するお問い合わせ先

参天製薬株式会社 IR 室

E-mail: ir@santen.com